



HIROSHIMA NAGISA JUNIOR HIGH SCHOOL SENIOR HIGH SCHOOL

広島なぎさ中学校・高等学校

NEWS

VOL.
145

2009・1月発行

第44回文化祭 ～supernova～

新空間での文化祭 —— さらなる進化の方向へ ——

昨年の11月14日と16日、新校舎となって最初の大きな行事である第44回文化祭が行われました。旧校舎でほぼ完成された本校スタイルの文化祭から、“光と風と緑”に満ち溢れた新空間を生かした新しいスタイルの文化祭が構築できるか、それが今回の課題でした。しかし、生徒が主体となり、保護者、教職員のサポートのもとで作り上げていく文化祭に変わりはありません。

16日の一般公開日には、なんと約5,000名のお客様が来校されました。それは、新校舎効果もあったことでしょうか、これまでの本校文化祭への評価も含む来校者数であったように思います。各教室での展示や発表を中心に、体育館・中庭・シェルホールの各ステージでの生徒の創造性に満ちた意欲的な姿は実に印象的でした。また、人工芝のグラウンドでの催物や部室前に構えた模擬店は、中庭での保護者バザーと共に活況を呈していました。創ろうとする想いの中に、新しいスタイルの文化祭が見えたような気がしました。

まだまだ途上。“初めての文化祭”で見え隠れしたさまざまな課題を携え、さらなる進化へ向かっていくことを心から願いたいものです。

校長 白岩 博明



「新」グラウンドで「新」企画



グラウンドでは、中学1年生有志が段ボールで「世界地図」を作り、サッカー部や野球部の部員たちはお客さんとともにミニゲームやキャッチボールをしました。総人工芝となった「新」たなグラウンドで行われた「新」たな催しは大盛況でした。

CONTENTS

- 第44回文化祭 —— 1・2
- 中2・高Ⅱ研修旅行 —— 3
- 中3学習合宿 —— 4
- 高Ⅰ 社会人講演会 —— 4
- 大学入試合格速報 —— 5
- 進学フォーラム —— 6
- 各賞受賞 —— 6
- クリスマスマッチ —— 6
- CLUB NEWS —— 6

文化祭

中学1年

中学1年生では「It's a small world」をテーマとし、アジア、ヨーロッパ、南アメリカ、オセアニア、北アメリカ、アフリカと、各クラスがそれぞれ教室いっぱいに表示しました。学年展示として全クラスから数名程度が集まり、グラウンドに巨大世界地図も作成しました。日常での学習の成果、なごさ1年生としての土台を作る大切な文化祭となりました。



切り絵 新校舎のコンセプト「光と風」にも通じる作品ができました。



マサイ族の格好で皆さんをお迎えました。



パンダ制作中 途方もない色紙の数を前に本当に完成するのか心配でした。

パンダ 27354個の小さな色紙を貼り合わせてつくった自信作です。



中学3年



ダンスは、おしゃれでかっこよくてみんなの息もびったりでした



劇「After school」笑いあり、感動ありの見事な出来映えでした

中学2年 研修旅行展示

1組



鹿苑寺金閣を再現し、クラス最高の行事になりました。

2組



たくさんの「学び」を得た京都の街並みを、クラスみんなの力を合わせて再現しました。

3組



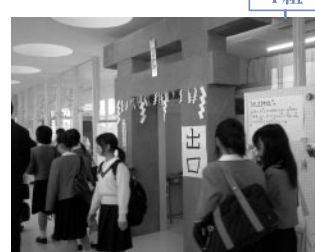
みんなで力を合わせて巨大な石庭を教室に再現しました。当日来てくださったお客さんの心を癒してもらえようように心を込めて作りました。

5組



京都の名所、伏見稲荷の千本鳥居。丸い柱は安定感を得るのに苦労しました。

4組



清水寺の中にある地主神社の鳥居。これを見ると恋占いの石と胎内巡りが再現!

高校1年生は緑日・プラネタリウム・お化け屋敷・迷路などを催し、「お祭り」気分を盛り上げました。高校2年生も模擬店で、お客様の「お腹」を満たすとともに、総勢40名で踊った「ストンプ」では、お客様の「眼」を楽しませました。また、高校1年生は夏休みに行ったニュージーランド語学研修について、高校2年生は研修旅行についての展示も行いました。

高校1年

緑日



手作りドームと手作り投影機のプラネタリウム



長い行列のできたお化け屋敷

高校2年



研修旅行展



どごも大人気。生徒たちは大忙しでした。



各クラスからの有志40人がストンプを披露しました。



大盛況の模擬店

中2 研修旅行

奈良・京都

日程／平成20年10月15日(水)～10月18日(土)

抜けるような秋空のもと、中学2年生179名は、濃密な「歴史」の薫りを奈良・京都で存分に感じとってきました。初日は奈良の東大寺・薬師寺・法隆寺を訪れ、2日目は飛鳥でサイクリング研修、3日目は京都でタクシー研修を行い、そして最終日は京都コース別研修後、清水寺に参詣し帰りました。

生徒たちは、特に京都でのタクシー研修が印象深かったようで、「やっぱり龍安寺の石庭が一番だよな。」「いや、相国寺の天井の龍の方がいいよ。」「いや、それより・・・。」というような会話がそこかしこでなされていました。また、この研修を通じて集団生活に必要な行動が、日を追うごとに着実にできるようになっていったことはとても大きな成果です。

この研修旅行で得たことを糧として、今後より一層大きく成長していってくれることを期待しています。



いざ、東大寺!

研修旅行で得たものは、3つあります。

1つ目は、5分前集合です。帰ってきてからも時間を気にするようになりました。2つ目は、思いやりのある行動をとることです。京都のタクシー研修では、周りの人に迷惑をかけないよう「騒がない」ことを自分で決めて動きました。そして、3つ目は、周りをよく見ることです。

僕はこの研修旅行を通じて、「自分から動く」ことの大切さを学ぶことができました。 2年1組 波多野 貴哉

京都に行ったのは、今回が初めてでした。

夏休みの宿題で、京都の寺社のことについて調べましたが、正直あまりピンときませんでした。しかし、実際に京都の寺社に行ってみると、自分が考えていたものとは全然違って、とても驚きました。仏像を見て、「キレイだなー。」と思えたのは、初めてでした。

やっぱり、「百聞は一見に如かず」だと思いました。今度は家族と一緒にいきたいです。 2年2組 石橋 香乃



禅の世界を体感

高II 研修旅行

沖縄・伊江島ホームステイの旅 ～どっぷりウチナンチュの暮らしに触れる～

日程／平成20年10月12日(日)～17日(金)



島らっきょうを植えるおっとうの手伝い

三線教室にて、島の人も驚く上達ぶり

肌寒さを感じはじめた広島から離れ、最高気温30℃の伊江島へと旅立ちました。ステイ先の家族との対面に、はじめは緊張した面持ちだった生徒も、島人の温かい笑顔に迎えられると一安心した様子でした。ステイ先では、農業(さとうきび、島らっきょう)、黒糖作り、精米、民芸品作り、琉球舞踊、三線などの体験をすることができました。最終日は、「もう一つの家族」との別れを船上で惜しみ、遠くに見えなくなるまで手を振り続けました。

◎島らっきょうを植えるのは、暑くて大変な作業だったけれど、みんなで話しながらだとなんかという間に終わりました。おっとうが「畑仕事は一人じゃなくみんなでおしゃべりしながらするもんだよ。」と言っていたのが印象的でした。

◎たった5日間でも本当の家族のように生活してきたので、帰るときは言い表せないくらい寂しかったし悲しかったです。そんな気持ちになれたのもおっかあやおばあ、島の人たちの温かくて優しい心のおかげだと思います。

北海道スキー研修旅行

日程／平成20年12月23日(火)～12月28日(日)



皆でバジテスト合格を目指します

高II 研修旅行団としてはもっとも多い54名が、12月23日から5泊6日の北海道スキー研修旅行に参加しました。最初は、洞爺湖温泉のホテルに4連泊して、ルスツリゾートスキー場でスキー実習をし、最終日には、各自の技量に応じたバジテストに挑戦しました。53名が挑戦し、3級17名、4級36名合格という快挙でした。また、4日目の夜には、クラスごとで寸劇や合唱など出し物を発表し、大いに盛り上げました。そして5日目の夕方、猛吹雪の中札幌に移動しました。その夜の自由行動で、生徒たちは北の都札幌の夜も満喫でき、本当に楽しく意義深い研修旅行となりました。

自分は小学校5・6年の時にスキーを経験していましたが、今回のスキー実習で滑ることができるかどうか不安でした。しかしインストラクターの方の的確なアドバイスや同じ班のメンバーの励まし、また旅館の方々の食生活面、体力面でのサポートにより、ずいぶん技術も上達し、バジテストにも合格することができ、充実した実習を送ることができました。また、スキー以外でも、毎日乗ったバスの中で楽しませてくれたガイドさん、クリスマスイブには添乗員の花田さんからクリスマスケーキのプレゼントなどなど、多くの人に支えられた研修旅行でした。 II 年1組 山木 翔太

中3学習合宿

日程／平成20年10月15日(水)～17日(金)

自学力と進路意識を高めるため、中学3年生は沼田校舎で学習合宿に臨みました。授業、講演、自学自習、テスト…。朝から就寝直前まで学習のみのプログラム。基礎学力の完成と応用学力の育成を目指した習熟度別授業では、自らの学習面の課題を克服するチャンスとばかり、疲れを感じながらもみんな懸命にとりくみました。外部講師および高校Ⅲ年生による講演では、苦手を克服し基礎学力を固めることの大切さ、そのために学習習慣を身につけておかなければならないということ、夢を持つことの大切さ等、進路を切り拓き前進していくための心構えを聞いて、今後の進路選択の礎とすることができました。



自学自習



高校Ⅲ年生による講演



熱心に講演を聞く生徒



就寝前の学習的アクティビティ

この学習合宿に来て、先輩方の講演を聞いたことはとても大きな収穫だったと思った。お話を聞いて、夢はまだ決まっていなくても今からでもできることはたくさんあるし、まだこれからの頑張り次第でどうにでもできるし、道はひらけるということがわかってうれしかった。 3年2組 井上 真帆

家で勉強するよりもずっと真剣に勉強することが出来た。“みんなで勉強する”という“一人で勉強する”よりも効率が悪いのではないかと思っていたけど、実際に学習合宿の中で勉強していくことで、みんながいる中で“一人で勉強する”というのとはとても集中できることなのだと思えた。 3年3組 中原 由貴

高Ⅰ社会人講演会

日程／平成20年12月15日(月)

文理選択を迎えた高校Ⅰ年生は、進路、仕事や将来について少しでも示唆を得たいと、当日を楽しみにしながら準備を行ってきました。当日は、一人の講師の先生から深くお話を伺う分科会と、四人の先生方から多様な意見を伺うパネルディスカッションを通し、生徒一人一人考えを深めることができました。



パネルディスカッションの様子



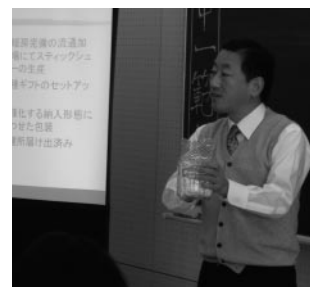
参加型の分科会では意見交流が活発に。

(田中千秋さんの講演を聴いて)

今までニュースやテレビなどで知ることができなかった仕事の内面を知ることができて楽しかった。弁護士の方がなぜ犯罪者を弁護するのか、そんな疑問も明らかになってすっきりした。今まではこの仕事は一方的に困っている人を助ける仕事だと思っていたけど、たとえどんな人でも一人の人として直接関わりを持ち、そんな中でともに解決へと導いていく仕事なんだと考えが変わった。一つの目標に向かってひたすら努力していくことが「成せば成る」だと感じた。Ⅰ年4組 日浦 瞳子

(藪井さんの講演を聴いて)

たくさんの情報を知っているがゆえに、その情報を正しいのか、誤っているのかを判断し、調べる必要があると思った。それは人との関わりで調べているということにびっくりした。人から得る情報をまとめ、出版までいたる。どんな仕事でも人とのつながりが必ずあるのだと感動した。Ⅰ年2組 小川 弘志



仕事への思いを熱く語ってくださいました。

講師の先生方

荒川 共生	特定非営利活動法人アジアボランティアセンタースタッフ。	つながりを見つけよう～国際協力に求められる視点と態度～
栗屋 仁美	比治山大学短期大学部総合生活デザイン学科准教授。	働くために必要なこと、働くことから学んだこと
加藤 正巳	(株)河合楽器製作所技術担当 MPA・ピアノ調律師。	道はない 歩くところが 道になる
酒井 美奈子	中電病院総看護科部長。	OR (operating room) 手術室、その未知の世界で働く人たち
田中 一範	(株)田中倉庫運輸代表取締役。	志高く
田中 千秋	田中法律事務所。弁護士。	成せば成る
福田 由美子	広島工業大学工学部建設工学科准教授。専門は建築計画、住環境計画。	建築を作るということ、考えるということ
藪井 和夫	中国新聞社経営企画局総括。	ネット時代は回り道、寄り道が大事

(敬称略)

進学フォーラム



平成20年9月20日(土)に、本校の卒業生である藤井信孝さんを迎えて進学フォーラムが行われました。藤井さんは1996年に本校を卒業し、東京外国語大学を卒業後、通訳として財務・投資分野を中心に活動されています。フォーラムでは、通訳という仕事のおもしろさ、英語を使いこなすための勉強法など、ためになる講演を生徒たちは熱心に聴き入っていました。

【後輩へのメッセージ】

特にとりつこうことなく、自然体で思いのままを語らせていただきました。英語の勉強に行き詰ったときは、暗いトンネルのなかにいるような感覚ですが、歩くのを止めてしまうと一生トンネルの外の景色を見られません。前進を続ければ必ず出口が見えます。その時の達成感の味は格別のはずです。



各賞受賞

松村 彩(Ⅱ-3) 「こころがまかまかするニュース(HAPPY NEWS 2007)」に掲載

全国からの応募総数10,357件の中で、特に優れた作品73件が、本に掲載されました。その本とは「心がかまかまかするニュース HAPPY NEWS 2007」(社)日本新聞協会編(株)文藝春秋発行)です。但し、作品は昨年度応募し、今年度作品として掲載されました。高校Ⅱ年の情報の授業では、普段から問題意識を持ち、その解決へ向けて、情報収集を行い、活用・発信していく能力を高めるトレーニングを行っています。この度の「HAPPY NEWS」についても、新聞情報の中から、記事を取捨選択し、わかりやすくまとめ、情報発信していった松村さんの作品が選ばれました。是非読んでみてください。

林 里香(Ⅱ-3)

「第58回広島県統計グラフコンクール」入選

「日本の米事情」をテーマにした林さんの作品がパソコン統計グラフの部で入選しました。統計グラフと見出しを効果的に配置し、インパクトのある作品です。高校Ⅱ年の情報の授業では、数値、グラフをいかに有効に使い、課題を浮き彫りにし、解決の糸口を迫るのかを考えていきます。データの収集と分析を行い、推論する統計の基礎をしっかりとふまえて、作品づくりを進めていけば、見る人を納得させることができます。林さんの力作は審査員の目を釘付けにしたに違いありません。

第8回みんなの新聞コンクール(新聞切り抜き作品)

栗田 結香(Ⅱ-1)

「北京五輪 金」佳作

中村 実沙紀(Ⅱ-1)

「異常気象列島」佳作

榎井 茜(Ⅱ-3)

「伊藤さんアフガンに殉ずる」佳作

クラスマッチ結果

日程/平成20年12月20日(土)・22日(月)

学年	ソフトボール						男子バレー						女子バレー						卓球						
	中学			高校			中学			高校			中学			高校			中学			高校			
	1年	2年	3年	1年	Ⅱ年	Ⅲ年	1年	2年	3年	1年	Ⅱ年	Ⅲ年	1年	2年	3年	1年	Ⅱ年	Ⅲ年	1年	2年	Ⅲ年	1年	2年	Ⅲ年	
1位のクラス	3	4	1	4	3	5	4	5	2	4	4	4	4	3	2	1	1	3	5	5		3-1	3	3	

CLUB NEWS

高校剣道部

●平成20年度広島地区高等学校新人剣道大会

日時:平成20年10月26日(日)

成績:男子団体

倉田 高昌(Ⅱ-2)、藤井 暉(Ⅰ-2)、福島 峻太(Ⅰ-5)、
馬場 大志(Ⅰ-2)、橋本 慎太郎(Ⅰ-4)
広島県高等学校新人剣道大会に出場決定

高校硬式テニス部

●平成20年度第61回広島県高等学校テニス新人大会(団体戦)

日時:平成20年11月1日(土)、2日(日)

成績:男子団体 ベスト8進出

●平成20年度第2回中国高等学校テニス新人大会

日時:平成20年11月22日(土)、23日(日)

成績:男子シングルス

田鍋 光平(Ⅰ-5) ベスト8
小林 慶太(Ⅰ-1) ベスト16

高校水泳部

●平成20年度広島県高等学校新人水泳競技大会

日時:平成20年9月27日(土)、28日(日)

成績:男子総合(57点) 3位

久留 琢丸(Ⅱ-4)	男子50m自由形	第1位
	男子100m背泳ぎ	第2位
原 剛輝(Ⅱ-5)	男子100m背泳ぎ	第3位
	男子200m背泳ぎ	第2位
白石 遊(Ⅱ-3)	男子100m平泳ぎ	第6位
	男子200m平泳ぎ	第7位
	男子400mフリーリレー	第3位
	男子800mフリーリレー	第3位
	男子400mメドレーリレー	第3位

高校バドミントン部

●平成20年度広島県新人大会

学校対抗戦(バドミントンの部)

日時:平成20年11月8日(土)、9日(日)

成績:女子団体 第5位入賞

●平成20年度広島県高等学校新人バドミントン大会

個人対抗戦

日時:平成20年11月15日(土)、16日(日)

成績:男子シングルス

佐々木 一貴(Ⅱ-3) ベスト32

女子シングルス

賀谷 友紀(Ⅰ-1) ベスト32

女子ダブルス

松本 彩香(Ⅱ-2)・賀谷 友紀 ベスト32

中学陸上部

●広島市中学校新人陸上競技

日時:平成20年11月1日(土)、2日(日)

成績:角山 巧(1-2) 男子200m 第6位

渡邊 浩陽(2-3) 男子走り幅跳 第4位

水津(2-3)・角山・川添(1-5)・池内(1-1)

男子4×100mリレー 第2位

平岡 海人(1-3) 2部男子走り幅跳 第4位

森本 陽子(1-5) 女子1500m 第5位

中学卓球部

●平成20年度広島市中学校卓球新人大会(佐伯区大会)

日時:平成20年12月13日(土)

成績:団体戦Aチーム 第2位 広島市大会(1/17)へ出場

団体戦Bチーム 第3位

個人戦 田村 正範(2-2)、川本 歩(2-2) ベスト8

大盛 泰我(2-1) ベスト16

以上3名 広島市大会(1/18)へ出場

音楽部(広島なぎさ中学校・高等学校オーケストラ)

●第32回広島県高等学校総合文化祭

日時:平成20年10月26日(日)

成績:第2位

●平成20年度日本教育音楽協会全国合奏コンクール(録音審査)

成績:広島県大会 最優秀賞

中国大会 優秀賞

●けんみん文化祭ひろしま'08 ミュージック・フェスティバル

日時:平成20年11月30日(日)

成績:優秀賞

科学部

●第21回広島市科学賞

日時:平成20年10月11日(土)

成績:優良賞 木炭電池の性質について

咲田 悠成(1-3)、寺本 一輝(1-3)、山上 洋平(1-3)

優良賞 スーパーボールを落としたときの衝撃の研究

日野 裕太(2-2)

優良賞 渋柿の研究

田丸 大智(2-5)

優良賞 色素増感型太陽電池の研究2

新谷 涼太(3-1)、廣瀬 佳和(3-1)

優良賞 カイワレの成長と細胞の仕組み

岩田 皆子(3-1)

優良賞 カエルの皮下に含まれる水の量

西垣内 健人(3-2)

中高バト部

●第25回マーチングバンド・バントワーリング中国大会コンテストの部

日時:平成20年11月9日(日)

成績:中学生の部 金賞

高校生の部 銀賞

大学入試合格速報

1月17日(土)・18日(日)に大学入試センター試験が終わり、高校Ⅲ年生は、私立大学入試、国公立二次試験に向けてラストスパートをかけています。そんな中で一足早くAO入試や推薦入試などで将来の夢への第一歩を踏み出した生徒もいます。勉強や進路について模索している中学生や高校生のみならず、先輩たちのメッセージをしっかりと受け止めて、先輩の後に続いてください。

2009年度入試 大学合格状況(AO・推薦入試)

[国公立大学] 2009.1.17現在

大学	学部	学部	合格	
			男子	女子
九州大学		21世紀プログラム		1
広島大学	理	物理		1
	工	第四類	1	
山口大学	工	機械工学科		1
高知工科大学		システム工		1

[私立大学]

大学	学部	学部	合格	
			男子	女子
岩手医科大学	医	医		1
国際基督教大学	教養			1
中央大学	商	会計	1	
明治大学	文	史学地理		1
	政治経済	経済	1	
東京都市大学	知識工	経営システム工	1	
帝京科学大学	生命環境	アニマルサイエンス		1
東海大学	文	アジア文明		1
京都造形芸術大学		情報デザイン		1
立命館大学	理工	数理科	1	
	理工	都市システム工	1	
	理工		1	
	生命科	応用化学		1
	情報理工	メディア情報	1	
	情報理工		1	
	経済	経済	1	
	映像	映像	1	
大阪芸術大学		文芸	1	
大手前大学	メディア・芸術	デザイン・造形美術系		1
関西外国語大学	外国語			1
関西学院大学	商学部		1	
畿央大学	健康科	健康栄養	1	
川崎医科大学	医	医		1
安田女子大学	薬	薬		1

(過年度生も含む)



大塚 桃子 (Ⅲ-3)

大学名 明治大学 文学部
史学地理学科

志望動機

高校での日本史の授業がきっかけで、もっと深く日本の歴史を学びたいと思うようになったため。また、充実したカリキュラムが組んであるため。

試験内容

1次:書類選考(調査書・志望理由書(1500字))

2次:面接

勉強方法

早寝早起きを徹底し、学校の授業に集中して取り組めるように努力した。テスト週間の際は、計画表を作り、それにそって勉強した。

高校時代にやっておいて良かったこと

委員会活動に参加したこと。勉強以外のことにも積極的に取り組むことで、学校生活がより充実したものになった。

高校時代にやっておけば良かったなあとと思うこと

苦手科目の克服。一生懸命に取り組んだが、数学ができるようにならなかった。勉強方法が悪かったのかもしれない。先生に相談すべきだった。

先輩へのメッセージ

“今”を大切に過ごして下さい。今、苦しくてたまらないことも、後になって振り返ると、意外にも笑って思い出すことができます。嫌なこと、辛いことから逃げず、自分の目指す道を恐れず進んでいてください。



富永 侑希 (Ⅲ-5)

大学名 九州大学
21世紀プログラム

志望動機

文化や歴史・地理的観点からも音楽・音楽について、学部枠を超えて学ぶことができ、また英語教育に力を入れていたから。

試験内容

1日目:3つの講義を受け、それぞれについてのレポートを提出。
2日目:1日目の講義に関する討論をし、討論の内容について的小論文を提出。個人面接。

勉強方法

中学校の頃から学校の授業を大切に、授業中は先生の話をしっかり聞いて、見やすいきれいなノート作りに励んだ。中学校の頃は特に何事にも興味を持って勉強するようにしていた。高校からは、自分の好きな科目ではなくても、テストでできなかったら復習をし、苦手だったものも好きになった。

高校時代にやっておいて良かったこと

高Ⅱのイギリス語学研修に参加したこと。英語を話す環境に身を置けたというのはもちろん、外国の学生と話すことは刺激になった。この経験を通して、自分の夢を叶えるには、あらゆる角度から物事を見る能力を身に付ける必要があると実感した。

先輩へのメッセージ

興味のあることには積極的にチャレンジしてください。受験勉強をするようになると、成績が上がらなくてやきもきしたり、自分がしてきたことが正しいのか分からなくなるかもしれないけど、自分のやりたいこと、やっていることに自信を持って頑張ってください。



増田 敦士 (Ⅲ-5)

大学名 広島大学 工学部
第四類(建設・環境系)

志望動機

水陸両用飛行艇を利用して瀬戸内海の人々の命や生活を守る、という夢を実現するため。

試験内容

小論文(英文解釈との2題)・面接・面接用資料(物理・数学2題ずつ)・書類審査

勉強方法

なぜ自分がその大学に行きたいのかを明確にする。面接・小論文の対策は、先生方と相談し、指導してもらう。小論文に関しては、小論文のテーマが予想できるのであれば、本やインターネットを利用して情報を収集し、書くネタを準備しておく。また、日頃からいろいろなことに興味を持ち、自分の意見を持つことが大切だと思う。

高校時代にやっておいて良かったこと

英検・部活動・応援団長・自分のやりたいこと(夢)を見つけたこと。特にサッカー部の顧問の先生からは、技術だけでなく、人として大切なことをたくさん教えていただいた。

先輩へのメッセージ

自分のやりたいことを見つけたら、その気持ちを大切に下さい。また、AO・推薦入試は、確かにその大学へ行けるチャンスは1回増やしますが、その準備は想像以上に大変なので、本気でいきたい大学ではないのなら、受験しない方がよいかもしれません。自分を支えてくれているすべての人に感謝し、1日1日を大切に楽しんでください。



藤井 里美 (Ⅲ-1)

大学名 国際基督教大学 教養学部
アーツサイエンス学科

志望動機

英語「を」学ぶのではなく、日英両語「で」学ぶ大学で、現代の国際社会で活躍するために必要不可欠な英語運用能力を身につけることができ、また、様々な分野の基礎科目を学んだ後に自分が本当に必要とするメジャー(専門科目)を選択することができるなど、他の大学にないようなカリキュラムや制度に魅力を感じたから。

試験内容

小論文(110分)・面接

勉強方法

中学生の頃から毎回の定期考査を大切に、定期考査で解けなかったところは必ず復習するようにしていた。

高校時代にやっておいて良かったこと

部活。部活と勉強の両立は大変だったが、中高通してやり切ったことで、受験を乗り越える体力と精神力を身に付けることができた。

高校時代にやっておけば良かったなあとと思うこと

読書など、活字を読む習慣を早く身につけておけば良かったなあと考えた。

先輩へのメッセージ

将来の夢を叶えるためには、日々の勉強の積み重ねも必要ですが、様々な分野における知識や経験も必要だと思うので、色々なことに興味を持って積極的に取り組むようにしてください。



山田 耕平 (Ⅲ-1)

大学名 中央大学 商学部
会計学科フレックスコース

志望動機

公認会計士になることが夢で、中央大学は会計の授業がとても充実しており、公認会計士になるための施設もあるから。

試験内容

グループディスカッション

勉強方法

勉強だけではなく遊ぶことも大切なので、授業に集中し、家では決まった時間内に集中して勉強することで、バランスよく時間を使ってきた。また、夢を持つことも大切で、夢がない時は小さな目標を立てながら過ごしていた。

高校時代にやっておいて良かったこと

友達と切磋琢磨して勉強に励むこと。

高校時代にやっておけば良かったなあとと思うこと

人前で話すこと。自分を表現することはどこでもどんな時にも必要だと思う。

先輩へのメッセージ

しっかり勉強して、生活習慣をきちんとし、家族に感謝しながら日々を送ることが夢実現へのカギになると思います。当たり前のことを当たり前にするという心掛けしてください。



福本 将宏 (Ⅲ-4)

大学名 立命館大学 理工学部
数理工学科情報数理工コース

志望動機

徳山先生の数学を教える姿にあこがれて、自分もそうなりたと思ったから。

試験内容

書類審査

勉強方法

定期考査の勉強を全てやり切る。

高校時代にやっておけば良かったなあとと思うこと

資格をもっとたくさんとっておくこと。自分が触れたことのない未知のことに積極的に挑戦すればよかった。

先輩へのメッセージ

何かを続けるためには、それを続ける理由を見つけてください。